

大分工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	書道
科目基礎情報						
科目番号	30G115			科目区分	一般 / 選択	
授業形態	実技			単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	一般科目			対象学年	1	
開設期	前期			週時間数	2	
教科書/教材	(教科書 / 教材) 古典の資料プリント / (参考図書) 古典の法帖, 拓本, 資料プリント					
担当教員	加藤 真知子					
到達目標						
(1) 書写から書道芸術へと眼を開き, 認識させる。 (2) 芸術をととして「豊かな心」を育成する。 (3) 芸術を鑑賞する心を培う。大分県出身の偉人たちの書画を鑑賞するその心を養い, 大分への誇りを認識する。県立美術館の見学。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目 (1)	書道芸術として書画を描くことができる。		書写から書道芸術へと眼を開き, 認識できる。		書写から書道芸術へと眼を開くことができない。	
評価項目 (2)	芸術をととして「豊かな心」を育成し, それを書画で表現できる。		芸術をととして「豊かな心」を育成できる。		芸術をととして「豊かな心」を育成できない。	
評価項目 (3)	大分県出身の偉人達の芸術を鑑賞し, 大分への誇りをもって書画を描くことができる。		大分県出身の偉人達の芸術を鑑賞する心を養い, 大分への誇りを認識できる。		芸術鑑賞の心を培うことができず, 大分への誇りを持たない。	
学科の到達目標項目との関係						
学習・教育到達度目標 (A1)						
教育方法等						
概要	書写から書道への違いを把握し, 古典を臨書することにより創作へと発展させ, 自己表現を確立する。 (科目情報) 授業時間 19.5 時間 関連科目 政治・経済, 国語総合					
授業の進め方・方法	毎時間課題を提出すること。 (再試験について) 実施しない。					
注意点	(履修上の注意) 書道文房並びに片付け, 責任ある態度 (自学上の注意) 書写との違いを把握					
評価						
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	シラバスの確認、文房の扱い		諸注意, 授業流れの理解	
		2週	書の変遷と概論		書の変遷の理解・認識	
		3週	楷書法		臨書 ・「孔子廟堂碑」 ・「雁塔聖教序」	
		4週	楷書法		臨書 ・「孔子廟堂碑」 ・「雁塔聖教序」	
		5週	楷書法		・「高貞碑」 ・「建中告身帖」	
		6週	楷書法		・「高貞碑」 ・「建中告身帖」	
		7週	大分県立美術館 大分県所蔵品展鑑賞		建造物並びに所蔵品の感想	
		8週	平仮名のあゆみ (いろは歌)		平仮名 (由来と確立)	
	2ndQ	9週	[前期中間試験]			
		10週	行書法		蘭亭叙	
		11週	行書法		蘭亭叙全臨	
		12週	拓本研究		拓本を研究し, 把握	
		13週	創作		蠟で拓本製作	
		14週	創作		創作作品	
		15週	[前期期末試験]			
		16週				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル 授業週
評価割合						
	課題		用意・片づけ		態度・感想文	合計

総合評価割合	80	10	10	100
基礎的能力	80	10	10	100
専門的能力	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0